

選者：川柳アート
八木健（月刊川柳総合誌）
「川柳マガジン」三元選者

特選



自己紹介せねば分からぬクラス会
山本富子

自己紹介せねば分からぬクラス会
互いに名前が分からぬまま会話するのは辛いですからね。この顔を忘れたのか、担任だよ。
山本 富子（宇和島市）



納得をするより先に孫が出来
藤原白男

納得をするより先に孫が出来
腹まわりがだいぶ太ったなあ。爺ちゃん違うのよ。ほらね。腹にレッグウォーマー巻いたか。
藤原 白男（今治市）

佳作



売り出して活気あるのは駐車場
駐車場無料で便利なスーパーだ。たまにはここで買ってあげましょ。売り出して混むから次にしましょ。
粗相（松山市）



静かなり
待合室はスマホ病
石原康正

静かなり待合室はスマホ病
次の方、診察室へお入りください。先生にちょっと待ってもらってください。診断出ました。全員スマホ病です。
石原 康正（松山市）



血税を散布してくるのが外遊
お接待が日本の美德ですからねえ。消費税も上げたから、たくさんある。ばらまき庁でも創りましょうか。
西野 周次（松山市）



大気汚染の地球にマスクしなくては
お気持は分かりますが、特大のマスクを作るのは大変ですよ。とりあえず、地球儀で実験しましょ。
金子 亶（東温市）



美しい唇
美しい唇をつきやすい
人事部の極秘メモには、唇のセクシー度が高いから営業にと。きつと私のことね。いや、例外もあるんだ。
岩間 一虫（東温市）



名を忘れア行から順繰りにゆく
ア行に近い方は簡単。ラ行、ワ行は時間がかかります。誰でしたっけ。ええと、ええと……、江藤さんだ。
山内 元子（伊予市）



献血

（四国中央市・53歳）
愛子

年に2回、献血している。先日、友人に会うと「今日が59回目の献血」と聞いてビックリ。「他に人の役に立つことがないから」という言葉にさらにビックリ。私は、彼女ほどの回数はないけれど、献血を終えると、健康な体への感謝と人の役に立った喜びでうれしい気持ちになる。これからも続けられるよう、健康に気を付けたい。

本物の詩

（松山市・61歳）
篝火

芸術祭「道後オンセナー」2014に参加アーティスト・谷川俊太郎さんの詩朗読会に行った。穏やかな口調で、花や部屋にまつわる約10編を読まれ、感動した。82歳の谷川さんの詩作について、「詩は天から降るものではなく、足元から湧き上がる樹木の葉のように広がるもの」という言葉に共感した。本物の詩は、「感動」で作るものというところが納得でき、ファンとして今後も応援したい。

ああ消費税

（内子町・64歳）
オレンジ

私には懸賞応募という楽しみがある。それも1カ月に50円切手1枚、ハガキ1枚、合計100円ばかり。それで当たればうれしいし、当たらなくても「また来月」と気楽だ。ところが、4月から消費税アップで月104円に。たかが4円、されど4円。1円玉の重みをひしひしと感じるこの頃である。

お便り募集

○川柳
テーマは自由。未発表のオリジナル作品に限ります。採用された作品には選者・八木健さんが切り絵やCGを使った「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者にプレゼントします。
○ひろば
エッセーなどを募集しています。テーマは自由、200字以内。誌面の都合上、原稿を割愛、修正する場合があります。ご了承ください。

ください。採用の方には、1,000円分の図書カードをお送りします。
川柳とひろばのあて先は下記の通りです。住所、氏名、電話番号、性別、年齢をお書きください（ペンネームも可。必ず氏名を記入してください）。
※ご応募いただいた個人情報、適切に取り扱います。
〒790-8511 松山市大手町1丁目12-1
アクリート編集室 通信係
Eメール accrete@enp-sc.jp